

たすけあい名古屋

通信第141号



2017年を振り返って



今年は1月の米国トランプ大統領の就任に始まり、政治の面では国内外ともに多くの出来事がありました。小池新党、突然の衆院解散・総選挙、民進党の解体、希望の党失速等目まぐるしく変動しましたが、蓋を開けてみれば自民圧勝と、野党の不甲斐なさだけが残りしました。

NPOは政治的な活動に首を突っ込むことはできないのですが、政治の動きはNPOの活動に大きく影響するため、注視をして行くことが必要です。

総選挙の争点の一つでもあった消費税増税については、介護保険事業報酬の原資となっているだけに見過ごすことはできません。アベノミクスにより日本経済は全般には好転し、株価はバブル以降の最高値更新と威勢が良いのですが、この好影響は大手企業に集中し、そのお裾分けはなかなか小さな介護事業者には回ってきません。政府・日銀はトリクルダウン（滴り落ちる）といずれ末端にも好調の効果が滴り落ちてくるとの政策ですが、いつになれば回ってくるのか待ち遠しい限りです。

その一方で、社会の少子高齢化は嫌が応にも進んでいきます。団塊世代が70歳に届き、後期高齢者となるのにはあと5年しかありません。

介護保険制度は3年毎に見直しがされ、平成27年の改正では、超高齢社会の到来を見据えた制度・報酬の見直しがあり、内容的には介護事業者を厳しい状況に追い込むものが多かったと理解しています。次回の見直しは平成30年4月です。審議の状況は伝わってきていますが、前回にも劣らずご利用者・介護事業者にとり厳しいものになりそうです。

高齢者の増加に伴い、介護サービス需要も比例して増加しています。今の成り行き見通しでは高齢者数増加により年間6300億円の増額が必要とされます。一方、政府予算は約5000億円の枠しか予定されていませんでした。しかしながら最新の情報では医療保険報酬も合わせた社会保険料の総合的な見直し、特に高額な医薬品の薬価見直しにより、介護報酬引下げとの改訂は免れるようです。とはいえ介護職員の給与レベルの引き上げ、処遇改善、新たな介護離職の防止を考えると、焼け石に水といった印象はぬぐえません。

「たすけあい名古屋」はこのような厳しい環境に負けずに地域福祉の向上に全力を注いでいくことをお約束し、この1年を締めくくりたいと思います。そして、そのためには新しい力、若い力を必要としています。これからの福祉を担って行こうと気概のある方で、「たすけあい名古屋」の活動に携わって頂ける方をお待ちしています。

（代表理事 西川 達夫）



鳴子のおひさまだより



〇〇 奇跡の復活 〇〇

ご利用者のAさんが、今年の夏になって食事と水分の摂取量も減り、体調が落ちてきました。急遽、ご家族・主治医・訪問リハビリ・福祉用具会社の担当者および「鳴子のおひさま」の職員による「担当者会議」を開催しました。ご家族のお気持ちや主治医の診断などの協議の結果、「鳴子のおひさま」にてこのまま支援させて頂くことになりました。

「延命措置は取らない」という方針の中、ご家族は毎日訪問して声掛けをされ、主治医にも往診をしていただきながら、毎日の介護が続きました。

あるときいつものようにAさんの唇を水分で湿めさせたところ、Aさんが水分を吸おうとする力を職員が感じました。そこからご家族とおひさまの職員で、おかゆとおかずの流動食と水分などを工夫し、徐々に食事介護を始めました。すると、ご本人の生きようとする力、ご家族と職員の力により、現在では3度のご飯をしっかり完食しておられます。

今では体調も回復して、普段のおひさまのご利用に戻ってみえます。いいお正月が迎えられそうです。

(この記事はご家族のご了承を頂き掲載しています。)

(鳴子のおひさま 管理者 坂倉 行人)

デイサービス鳴子だより



〇〇 日本一幸せな従業員をつくる 〇〇

研修で映画／講演「ホテルアソシア名古屋ターミナルの挑戦」を紹介され、とても感動しました。舞台は名古屋駅、今は再開発でホテルもありませんが、テレビでも放映され大反響でした。

以来仕事上でも心がけるようになった幾つかを紹介します。「まず従業員を大切にすること」それがあってはじめてお客様を大切にできること。「隠さずありのままに」経営者が裸になれるから従業員もそのままの自分を出せる、経営状態をすべて従業員にオープンにするということです。

それからもう一つ、当たり前のことですが障がい者も健常者も平等に扱う。「リスクがあるからやらせないのが障がい者への配慮なのか。その人の良さを生かすことが本当の配慮じゃないか」ということ。この研修で多くを学び実践しています。

(デイサービス鳴子 竹本 精一郎)

障がい者総合支援だより



〇〇 「花を植える人」になりたい・・・「かるむ」の仲間と共に 〇〇

小春日和の屋下がり、鳴子のおひさま南の中庭では生活介護かるむのご利用者とスタッフの和やかな声が、辺りの静寂に響き渡ります。たすけあい名古屋がURさんから委託されボランティアで花壇整備している一角を、「生活介護かるむ」が担当することになりました。

土の中の小石を取り除き、草を抜き、腐葉土を入れて、まずは土作りから。そして、これから春に向けて咲くパンジーをたくさん植えました。パンジーは寒い冬の間根を育て春には見違えるようにたくさん花を咲かせます。「かるむ」の仲間と共に冬の花をいつくしみながら、地域の皆さんに楽しんでいただける花園になるよう、ひとつ、またひとつ、と花を植え続けていきたいです。



(かるむ 管理者 村田 裕子)

天白福祉会館だより



○● 平成30年度 趣味の講座 受講ご案内 ○●

- 募集期間：平成30年1月15日（月）～2月16日（金）
- 申 込：ご本人が直接会館窓口で申込書に記入
※ 3講座まで申込み可（☆印の体操系は2講座まで）
定員オーバーの場合は抽選となります
- 講座期間：平成30年4月～平成31年3月（1年間）

午前の部（10:00～正午）		
講座名	定員	開催曜日
民踊	40人	第2・4月
民謡	70人	第2・4火
☆太極拳	45人	第2・4水
茶道	15人	第2・4水
フォークダンス	50人	第2・4木
絵手紙	50人	第3木
書道	50人	第1・2金
水墨画	30人	第3金
手工芸	15人	第4金（毎月申込制）
健康マージャン	16人	初心者 第2土

午後の部（午後1:00～3:00）		
講座名	定員	開催曜日
☆介護予防体操	35人	第1月
英会話	40人	第2月、毎月30日
華道	40人	第1・3火
合唱コーラスA	40人	第2火午後1:00～2:15
合唱コーラスB	40人	第2火午後2:30～3:45
合唱コーラスC	40人	第4木
☆歌謡フラ&体操	40人	第4火
詩吟	60人	第1・3水
☆ヨガ体操	40人	第2水
☆リハビリ体操	40人	第1・3木
フラダンス	50人	第4金
歌謡リズム体操	40人	第4月（毎月先着）

囲碁・将棋	なし	月～土 正午から
-------	----	----------

■出張講座

開催場所：高坂コミュニティセンター 講座名：☆やさしい健康体操 定員：30名
日 時：第4月曜日 午前10時～正午

○● 認知症予防リーダーを派遣します！ ○●

- * 認知症予防普及・啓発リーダーを、高齢者サロンや健康づくり教室など地域の活動の場へお呼びください。
- * 認知症予防に効果がある「コグニサイズ」運動や回想法を指導します。
- * 派遣料は無料です。



お問い合わせ 天白福祉会館 ☎052-802-2351



寄付のお礼とお願い

先月号の「寄付のお願い」に対し、多くの方々より温かいご支援をいただいております。誠にありがとうございます。皆様のご支援を深く受けとめ、いつまでも安心して暮らせる地域を作るために活動していきます。これからも引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします。

また、この度ご利用者の丸田記美夫様よりご使用の「トヨタ車 ノア」をご寄付頂きました。早速、施設の送迎に利用し、大切に使用させて頂いております。ありがとうございました。



たすけあい名古屋 一同



皆さまお揃いで
お越し下さい



たすけあい名古屋 年忘れ 健康 ふれあい祭り

日にち 平成29年12月16日(土)

(雨天決行)

時間 10:30~13:30

会場 鳴子団地80号棟中庭

駐車場はありません。

お問合せ 事務局 ☎899-0833



おいしい物 コーナー

豚汁 100円
みたらし 50円
おでん 200円
焼きおにぎり 60円
フランクフルト 100円

名市大の学生さん、
たすけあい名古屋の
スタッフによる

健康に関する コーナー

血圧・骨密度・
握力測定など

中央発条労働組合の
皆さんによる

輪投げコーナー お菓子付き

子供さん対象
(小学生以下)

掘り出し物あるかも!

バザーコーナー

たすけあい名古屋の
ケアマネによる

介護相談コーナー



※諸事情により販売物、催し物など変更する場合があります。

たすけあい名古屋

検索

特定非営利活動法人(認定NPO法人) たすけあい名古屋

代表理事 西川 達夫

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町四丁目13番地 愛知県住宅供給公社鳴子第1住宅

TEL 052-899-0833 FAX 052-899-0800

